

(様式2)

令和4年度神奈川県地域医療介護総合確保基金事業費補助金所要額調書

補助事業名		区分	総事業費 A	寄付金 の収入額 B	その他 の収入額 C	差引額 (A-B) D	対象経費の 支出予定額 E	基準額 F	選定額 G	補助 基本額 H	補助 所要額 I	既交付 決定額 J	差引 補助金所要額 (H-I) K
介護ロボット 導入支援 事業	移乗支援ロボット 〇〇〇〇〇 1台(特別養護老人 ホーム△△)		200,000	0	0	200,000	200,000	1,334,000	200,000				0
"	見守りロボット 〇〇〇〇〇〇 10台(特別養護老人 ホーム△△)		4,000,000	0	0	4,000,000	4,000,000	4,000,000	4,000,000				0
"	見守りロボット 〇〇〇〇〇〇 10台(介護老人福祉 施設□□)		3,000,000	0	0	3,000,000	3,000,000	4,000,000	3,000,000	3,000,000	2,250,000	0	2,250,000
"	LAN設備工事費 (介護老人福祉施 設□□)		7,000,000	0	0	7,000,000	7,000,000	10,000,000	7,000,000	7,000,000	5,250,000	0	5,250,000
合計			14,200,000	0	0	14,200,000	14,200,000	19,334,000	14,200,000	14,200,000	10,650,000	0	10,650,000

- (注) 1 F欄には、C欄とD欄とE欄を比較していずれか少ない方の額を記載すること。
 2 G欄にはF欄の額を記載すること。
 3 H欄にはG欄の額に補助率を乗じて得た額を記載すること。
 4 G欄、H欄に千円未満の端数が生じた場合は切り捨てること。

・機器は種別ごとにまとめる
 ・導入する事業所の名称も記入すること

市町村等ほかの補助金を併用する場合のみ入力する。

「A欄」と同じ数字にする。

補助事業者名 【様式1】の「法人(団体)名」と同じ名称 (単位:円)

申請する事業所が複数ある場合は、導入希望の高い順番に上から記載してください。
 (予算の関係上、全ての事業所に対し交付決定を行えない可能性があります。その場合は優先順位の高い事業所から交付決定します)

「I欄」:
 「0」を入力する。

「見積書」に記載している中で補助対象となる費用(税別)を入れる。

- ・移乗支援ロボットの場合: 1,334,000/1台
 - ・入浴支援ロボットの場合: 1,334,000/1台
 - ・上記ロボット以外の場合: 400,000/1台
 - ・通信環境整備の場合: 10,000,000
- それぞれ該当する数字を入れる。